

# 令和8年度病虫害発生予察注意報第4号

令和8年7月3日  
愛知県

作物名：花き類、野菜類、ダイズ  
病虫害名：オオタバコガ

- 1 発生地域 県内全域
- 2 発生程度 多い
- 3 注意報発表の根拠

(1) フェロモントラップの直近1か月の総誘殺数が、**ほぼ全ての調査地点で、平年と比較して多い～やや多い(図)**。

- ・稲沢市(キクほ場)では350頭(平年56頭、前年102頭)と過去10年間と比較して**最も多い**。
- ・豊川市(キクほ場)では240頭(平年70頭、前年181頭)と過去10年間と比較して**最も多い**。
- ・碧南市(ニンジンほ場)では417頭(平年170頭、前年303頭)と過去10年間と比較して**最も多い**。
- ・豊田市(ダイズほ場)では139頭(平年51頭、前年97頭)と過去10年間と比較して**最も多い**。
- ・西尾市(ダイズほ場)では225頭(平年109頭、前年172頭)と過去10年間と比較して2番目に多い。
- ・豊橋市(キャベツほ場)では143頭(平年91頭、前年82頭)と過去10年間と比較して2番目に多い(6月以降の総誘殺数の比較)。

(2) 名古屋地方気象台7月2日発表の1か月予報によると、向こう1か月の気温は高いと予想されており、本虫の発生に好適な条件が続く可能性がある。

## 4 防除上注意すべき事項

(1) 茎、花蕾、果実あるいはキャベツ等の結球部に食入した幼虫や、齢が進んだ幼虫に対しては薬剤の効果が著しく低くなるため、若齢幼虫のうちに薬剤防除を徹底する。

参考：農林水産省農薬登録情報提供システム (<https://pesticide.maff.go.jp/>)

- (2) 被害残渣は、卵や幼虫が付着している可能性があるため放置せず適切に処分する。
- (3) 本虫は寄生範囲が広く、ほ場周辺の雑草は増殖源になるため除去する。
- (4) 施設栽培では成虫の飛び込みに注意し、開口部を防虫ネットで被覆する。
- (5) **今後もほ場への飛来が続くことが予想されるため、薬剤防除後もこまめにほ場を巡回し、発生状況に注意する。**

## 5 連絡先

愛知県農業総合試験場環境基盤研究部病虫害防除室  
電話 0561-41-9513

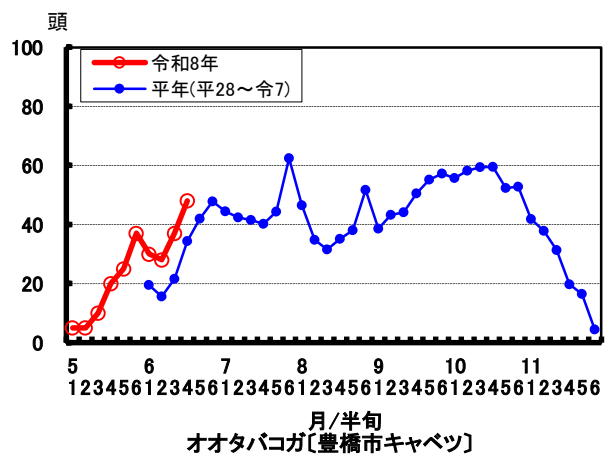
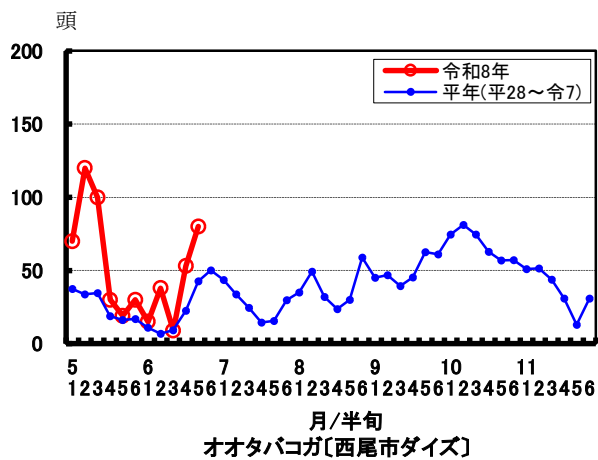
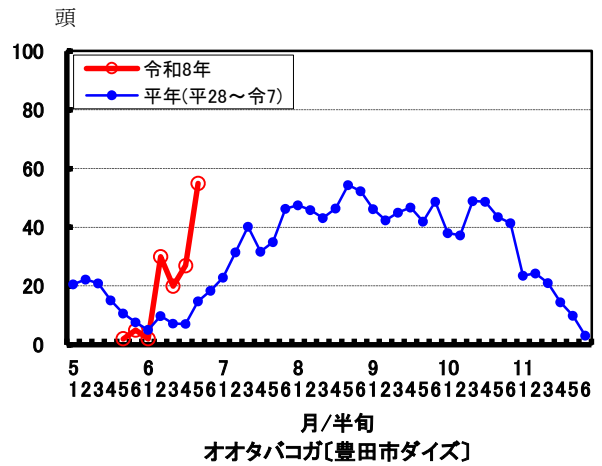
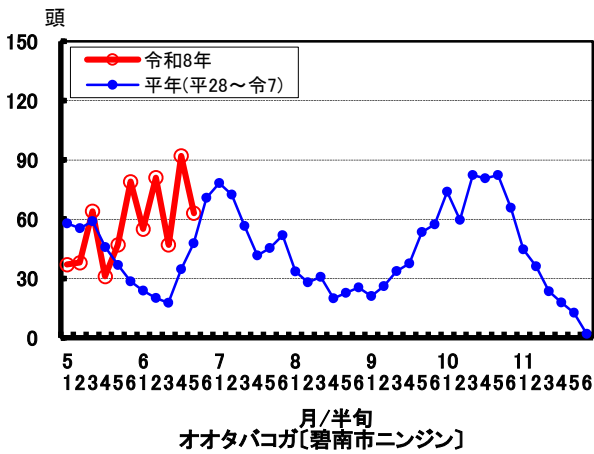
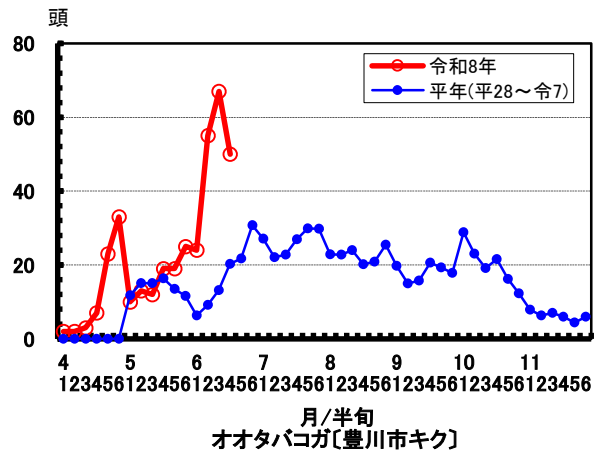
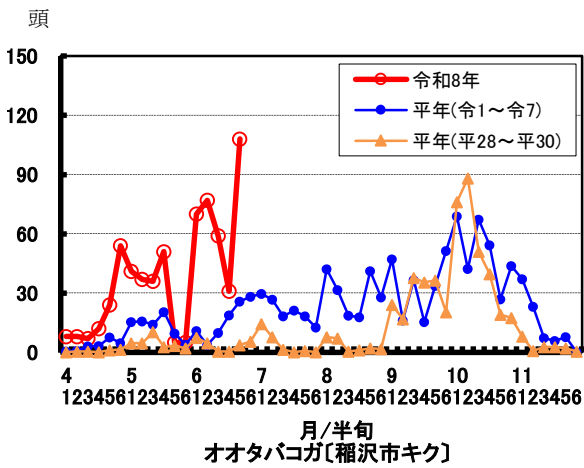


図 フェロモントラップにおけるオオタバコガ成虫の誘殺数